

◎ 自然に学ぶ、心豊かな実籾っ子

<合い言葉>

「友に学び ちいきに学び 自然に学ぶ」

- ・よく考え、進んで物事のできる子
- ・豊かな心を持ち、協力できる子
- ・じょうぶな体で、ねばり強くがんばる子



自然に学ぶ

令和3年12月2日(木)

URL:<http://www.nkc.city.narashino.chiba.jp/mimomi/>

イチヨウにまつわる話

校長 鈴木 昭仁

11月15日発行の「広報習志野」の表紙を飾るのは黄葉したイチヨウの木々です。撮影地は東習志野ふれあい広場。東習志野小学校をはじめ市総合教育センターや第四中学校周辺に多くのイチヨウの大木が移植されたのは、たしか昭和48年の梅雨のころか。長いトレーラーに載せられてやってきた覚えがあります。

このとき本校にイチヨウが移植されたかどうかはわかりません。沿革をさかのぼると、昭和40年、ペンギン池前に建っていた木造南校舎前に9本のイチヨウを植樹したと記録にあり、そのうち現存するのは5本。これに木造北校舎跡(観察の小径前)で枝を広げる2本の巨木を加え、現在この7本がひときわ目を引き、最も大きく育ったものは幹回りが約3.5m、樹高は約30mに達します。子、孫も成長し共に校庭を囲みます。秋もなかばを過ぎると二又脈の葉が落ち、いくら掃いてもすぐに地面が黄色く染まってしまいます。

こうした時季、思い出すのは物理学者の寺田寅彦(1878-1935)の随筆で、晩秋のある日イチヨウが葉をいっせいに落とすことについて記しています。「去年のある日の午後なんの気なしにこの木のこずえをながめていたとき、ほとんど突然にあたかも一度に切って散らしたようにたくさんの葉が落ち始めた。

(略)何かしら目に見えぬ怪物が木々を揺さぶりでもしているか、あるいはどこかでスイッチを切つて電磁石から鉄製の黄葉をいっせいに落下させたともいったような感じがするのであった。」この話に限らず、日常のなかの不思議なことを物理の眼で見ようとすると、そしてその語りくちにひきつけられます。

ほぼ同時代を生きた宮沢賢治(1896-1933)には『いちょうの実』という童話があり、こちらは葉ではなく実が落ちるある日の夜明けを描いています。「さうです。この銀杏の木はお母さんでした。今年は千人の黄金色の子供が生まれたのです。そして今日こそ子供らがみんな一緒に旅に発つのです。お母さんはそれをあんまり悲しんで扇形の黄金の髪の毛を昨日までにみんな落してしまいました。(略)北から氷のように冷たい透きとほった風がゴーツと吹いて来ました。『さよなら、おっかさん。』『さよなら、おっかさん。』子供らはみんな一度に雨のように枝から飛び下りました。」自立する実へのイチヨウの木の思い、未知の世界へと飛び立つ実が抱く不安や希望などを借りて、親子の情を映し出しています。

年末年始を迎える冬休みはもうすぐです。大人も子供も家族のつながりを再確認し互いにかけてがない存在であることを再認識すべきときです。ぜひとも「我が家の行事」、「我が家のルール」、「お金の大切さ」など、家庭を振り返るような話をお子さんにしてみてください。

結びに「鉄」としてイチヨウよりも興味を引いたのは、ともに輸送された静態保存機D51324の方で、ふるさとは山形県酒田機関区だと後日知りました(平成13年12月解体撤去)。

【行事予定】

- 12月 1日(水) 修学旅行2日目(6年生)
スクールカウンセラー 中村先生来校日
- 2日(木) 3校合同研究会 3校時授業 **給食あり** 下校完了(12:15)
※東習志野小学校、鷺沼小学校と本校の職員が合同で行う研究会です。
この日は、本校での授業展開はなく、全校一斉で下校となります。
花育授業(3・4年生)
- 3日(金) 心電図検査(1年生)
移動図書館きぼう号(14:40~15:50)
- 6日(月) 集金袋配付日 有価物回収
- 7日(火) 委員会活動(5・6年生)
- 8日(水) 全校集金日
- 9日(木) マラソン大会
- 10日(金) マラソン予備日 学期末パトロール
- 14日(火) 校外学習(5年生)
- 15日(水) 校内書き初め練習会(6・5年生)
保護者面談1日目 下校完了(13:25)
スクールカウンセラー 中村先生来校日
- 16日(木) 校内書き初め練習会(4・3年生)
保護者面談2日目 下校完了(13:25)
- 17日(金) 保護者面談3日目 下校完了(13:25)
移動図書館きぼう号(14:40~15:50)
- 22日(水) 短縮日課 下校完了(14:00)
大掃除
- 23日(木) 終業式(teams) 下校完了(11:30)
- 24日(金)~1月6日(木) 冬季休業

令和4年

- 1月 7日(金) 始業式(teams)
下校完了(11:30)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更になることがあります。

【お願い・お知らせ】

<自転車の乗り方について>

9月以降、市内で放課後や休日の自転車事故が増えているとの報告がありました。3~6年生は5月に交通安全教室を実施して指導いたしました。先日、全校一斉に再度自転車の乗り方についての指導をいたしました。各御家庭でも、自転車に乗る際には十分に注意するようお声がけをお願いいたします。

<校内書き初め練習会について>

12月15日、16日に、書き初めの練習会を実施します。3～6年生は、地域の菊本洋子先生、高橋明子先生、田久保金次郎先生に御指導をいただきながら、学年ごとに体育館で行います。当日は忘れ物がないよう、用具等の御用意をお願いいたします。お手本は学校で用意します。なお、1・2年生は、各教室で行います。

【3～6年生の持ち物】

- ・レジャーシート（下に敷きます） ・習字セット ・書き初め用の筆 ・長い下敷き
- ・書き初め用半紙（千葉県版の215×830mm） ・（御家庭にあれば）新聞紙

【1・2年生の持ち物】

- ・フェルトペン

<<取り組む課題>>

1年生…お正月

2年生…元気な子

3年生…友だち

4年生…美しい空

5年生…世界の国

6年生…伝統を守る

本番の校内書き初め大会は、1月11日（火）に6・5年生、12日（水）に4・3年生が実施します。その際も、同様の持ち物となりますので、よろしくをお願いいたします。

なお、1月の校内書き初め大会の作品の中から、習志野市小中学校書初展に作品する代表作品を決めます。（習志野市小中書初展は、感染症対策のため、市内一斉に集まる形での実施はされません。）審査の結果、特別賞等に選ばれた場合には、令和4年1月27日（木）～2月2日（水）まで、習志野市庁舎に展示されます。

11月の学校の風景から

社会科見学 スーパーマーケットの見学 東消防署の見学 ～3年生～

3年生が社会科の学習で見学に行きました。まずは、スーパーマーケットで働く人の工夫や努力を学ぶため、10月29日（金）にマックスバリュ東習志野店に行きました。バックヤードにも入れていただき、店員さんが商品となる肉や野菜を処理したり、お惣菜を作ったりする様子を見学しました。また、店内では商品陳列をする店員さんの仕事を見て、疑問点を積極的にインタビューしていました。そして、11月26日（金）には、消防署の仕組みや工夫を学習するために、東消防署へ行きました。消防署の中や消防車、ポンプ車の中を見せていただいたり、はしご車にも乗せていただいたりしながら、消防署の方が、わたしたちの暮らしを守るために、様々な工夫や努力を重ねているのだということを実感していました。



笑顔あり涙ありの市内陸上記録会

～6年生～

11月10日(水)、市内陸上記録会が行われました。約1か月間の練習の成果を発揮する場です。自己ベストの記録に笑顔がこぼれた子、記録が伸びず悔し涙を流す子など、悲喜こもごもの光景が見られました。これらは全て、一生懸命に取り組んだからこそその姿です。6年生の成長が感じられました。また、実籾小は集合時間に遅れずきちんと整列する姿勢や、審判の方への気持ち良い挨拶が、他校から大いに称賛されました。たくさんの応援、本当にありがとうございました。



鹿野山セカンドスクールマザー牧場 ～4組～

11月4日(木)、4組の4～6年生は、マザー牧場に行きました。好天に恵まれた中、多くの動物と触れ合ったり、乗り物を楽しんだり、美味しいソフトクリームを味わったりすることができました。市内の他校との合同行事でしたが、実籾小の児童は、時間を守るけじめのある行動ができ、上学年が下学年の面倒をよくみていました。日頃の生活ぶりが発揮された1日でした。



マラソン週間始まる

～全校～

11月15日(月)から、マラソン週間が始まりました。業間休みの7分間、各自が自分のペースで自分の目標達成に向けて走ります。朝は自由参加ですが、懸命に取り組む姿がよく見られます。これを機会に、体力の向上を図り、また苦しくても最後まで頑張り通すことを学んで欲しいと願っています。この練習の成果を発揮するマラソン大会は、12月9日(木)に実施します。

